

2019年3月期 決算説明会

2019年6月13日

高松機械工業株式会社(証券コード : 6155)

TAKAMAZ

■ 目次

1

連結決算内容

2

今期見通し

3

事業戦略

4

中期計画 2 0 2 1

(参考) 会社概要

当資料は、作成時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的に判断した一定の前提に基づいております。経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性がありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

1

連結決算内容

■ 連結累計決算状況

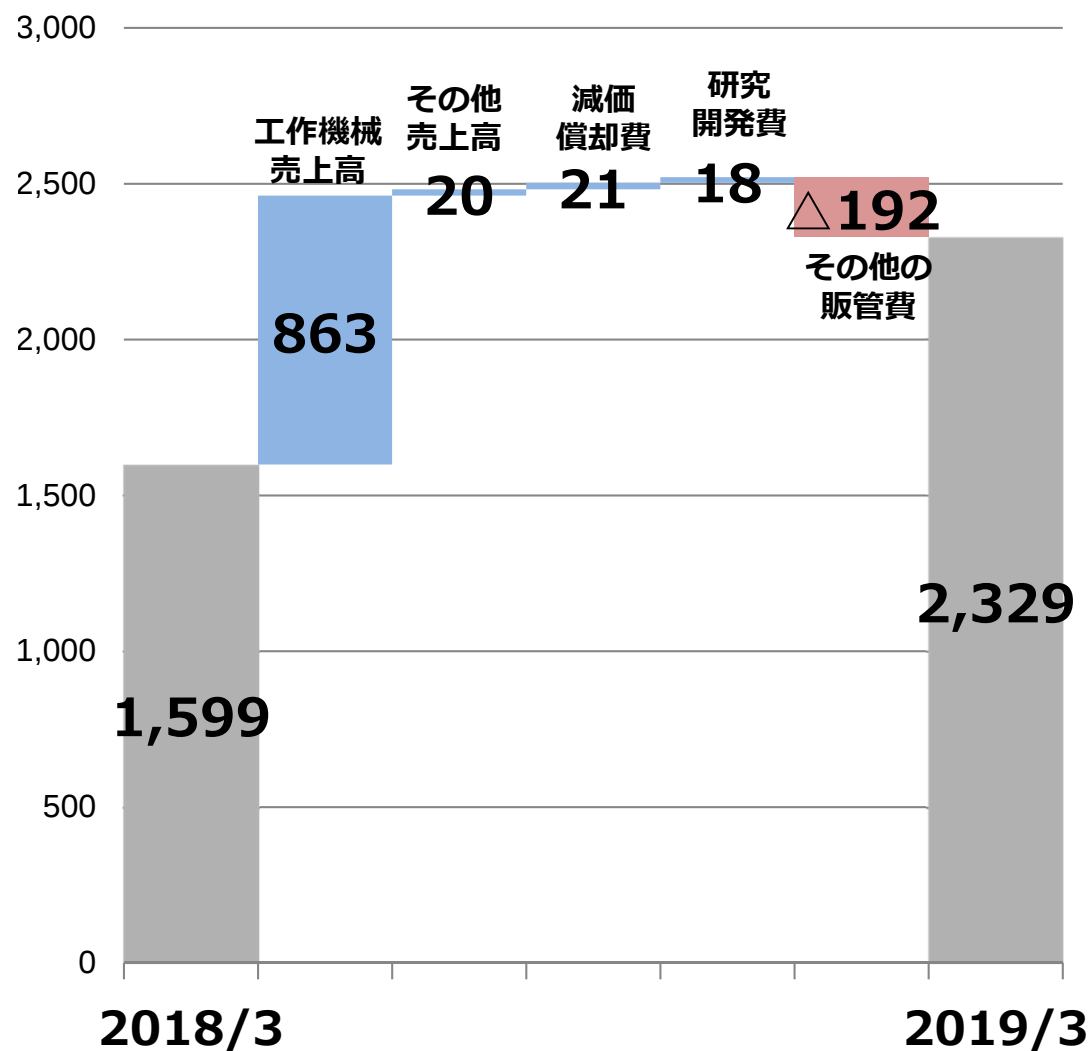
(百万円)

	2018/3		2019/3		対前期比	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減	比率 (%)
売上高	19,780	100.0	22,650	100.0	+ 2,869	+ 14.5
売上原価	14,744	74.5	16,709	73.8	+ 1,965	+ 13.3
売上総利益	5,036	25.5	5,940	26.2	+ 904	+ 18.0
販管費	3,436	17.4	3,611	15.9	+ 174	+ 5.1
営業利益	1,599	8.1	2,329	10.3	+ 730	+ 45.7
経常利益	1,629	8.2	2,500	11.0	+ 870	+ 53.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,116	5.6	1,708	7.5	+ 592	+ 53.0

連結累計決算状況

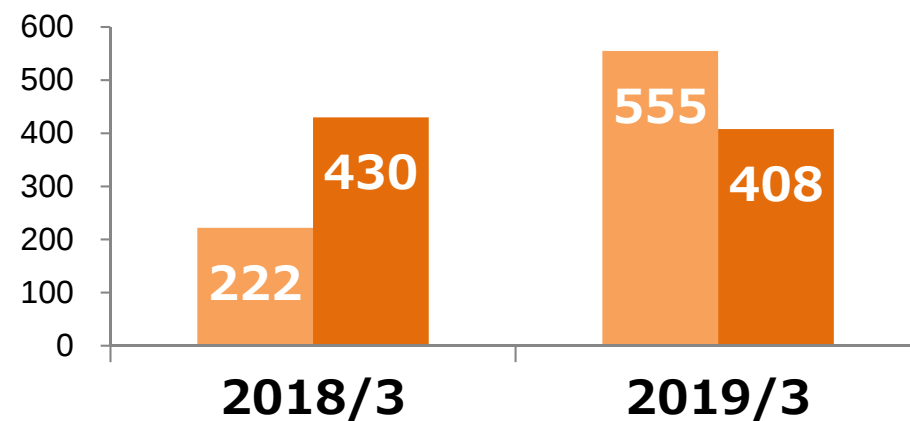
営業利益増減分析

(百万円)



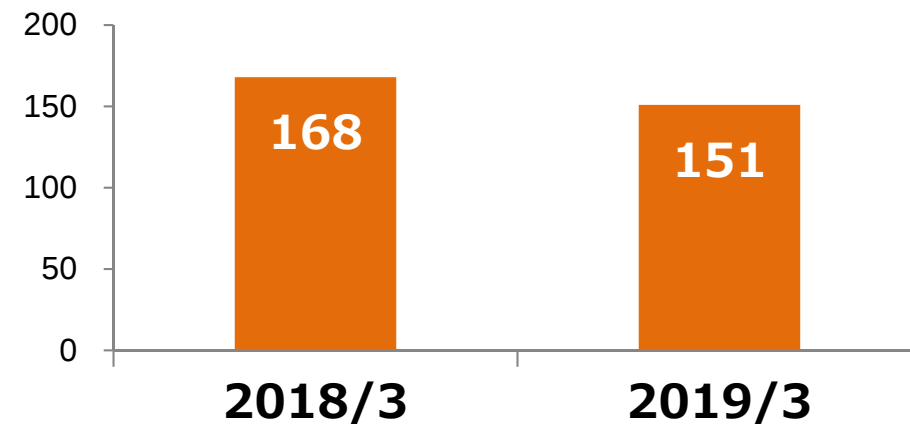
設備投資額・減価償却費

(百万円) ■ 設備投資額 ■ 減価償却費



研究開発費

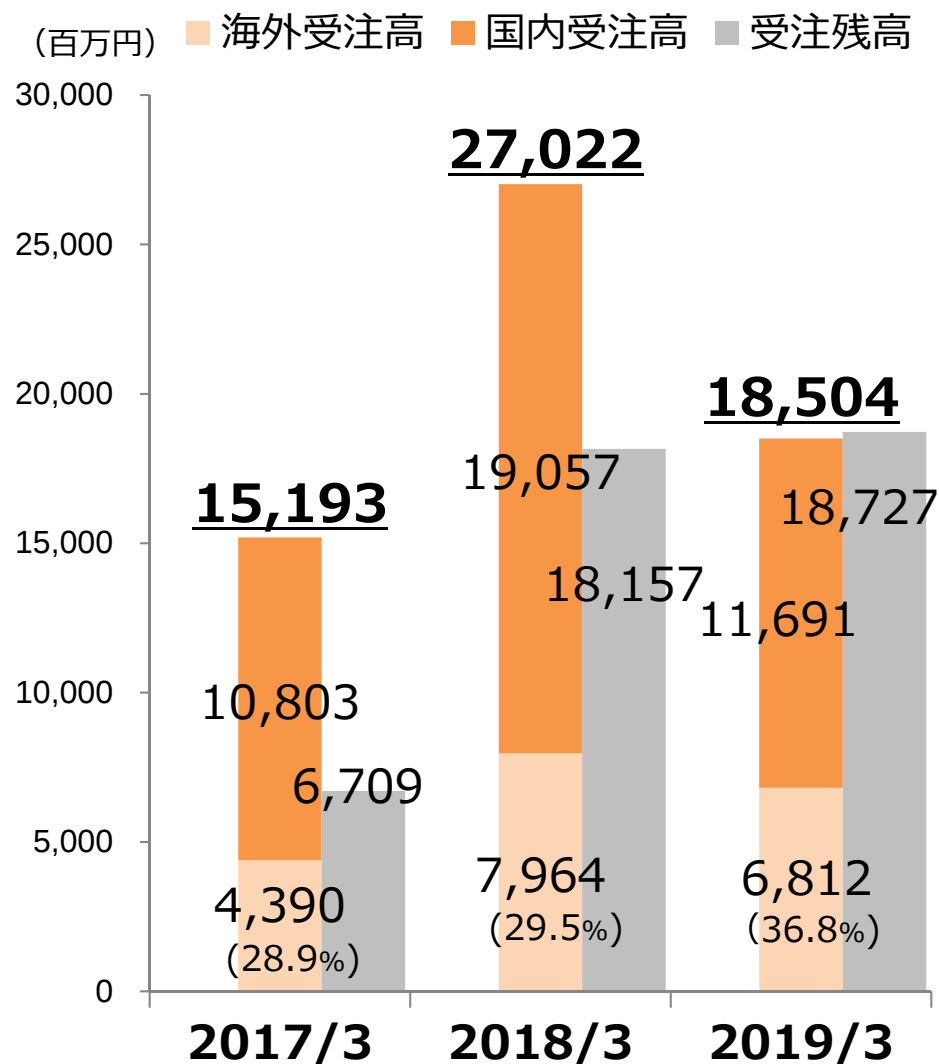
(百万円)



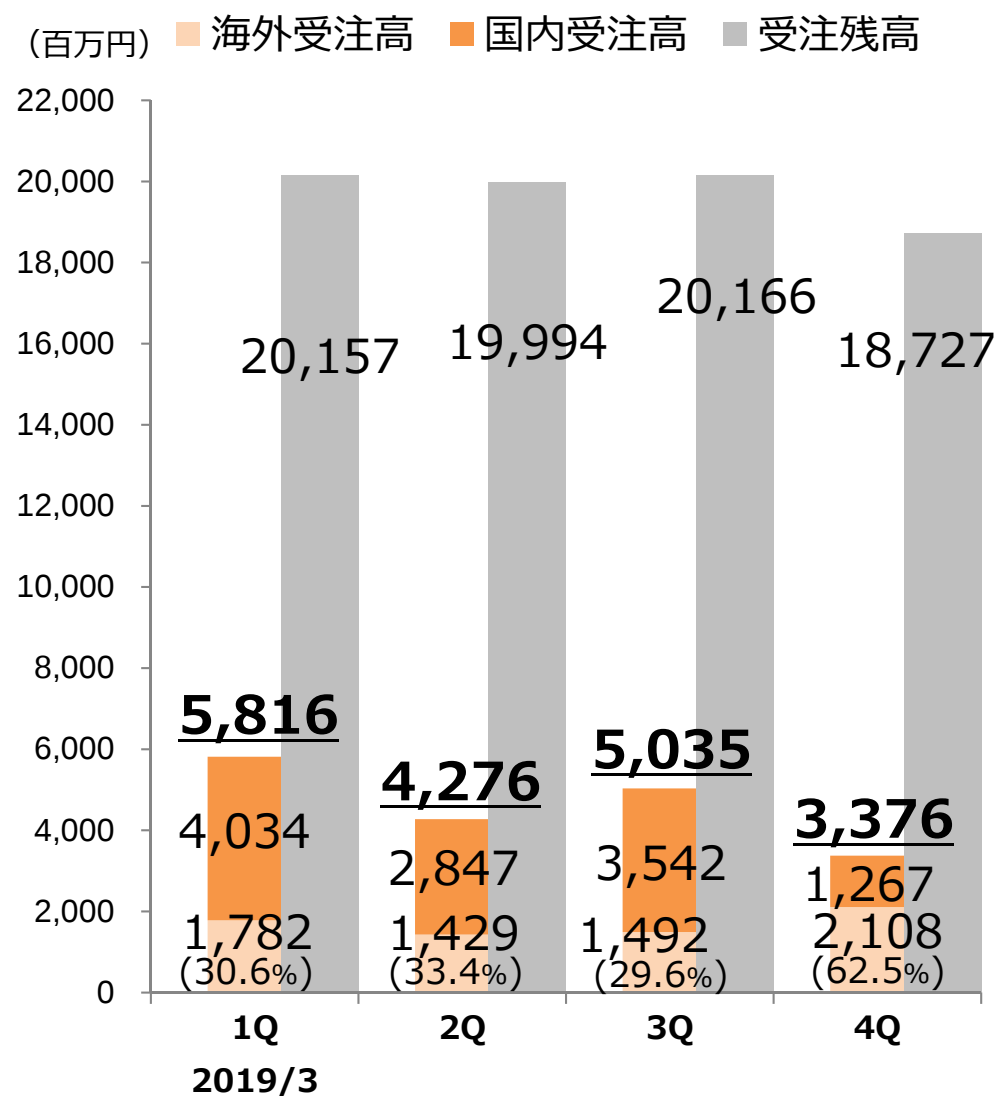
■ 工作機械事業の状況

受注高・受注残高の推移

累計期間



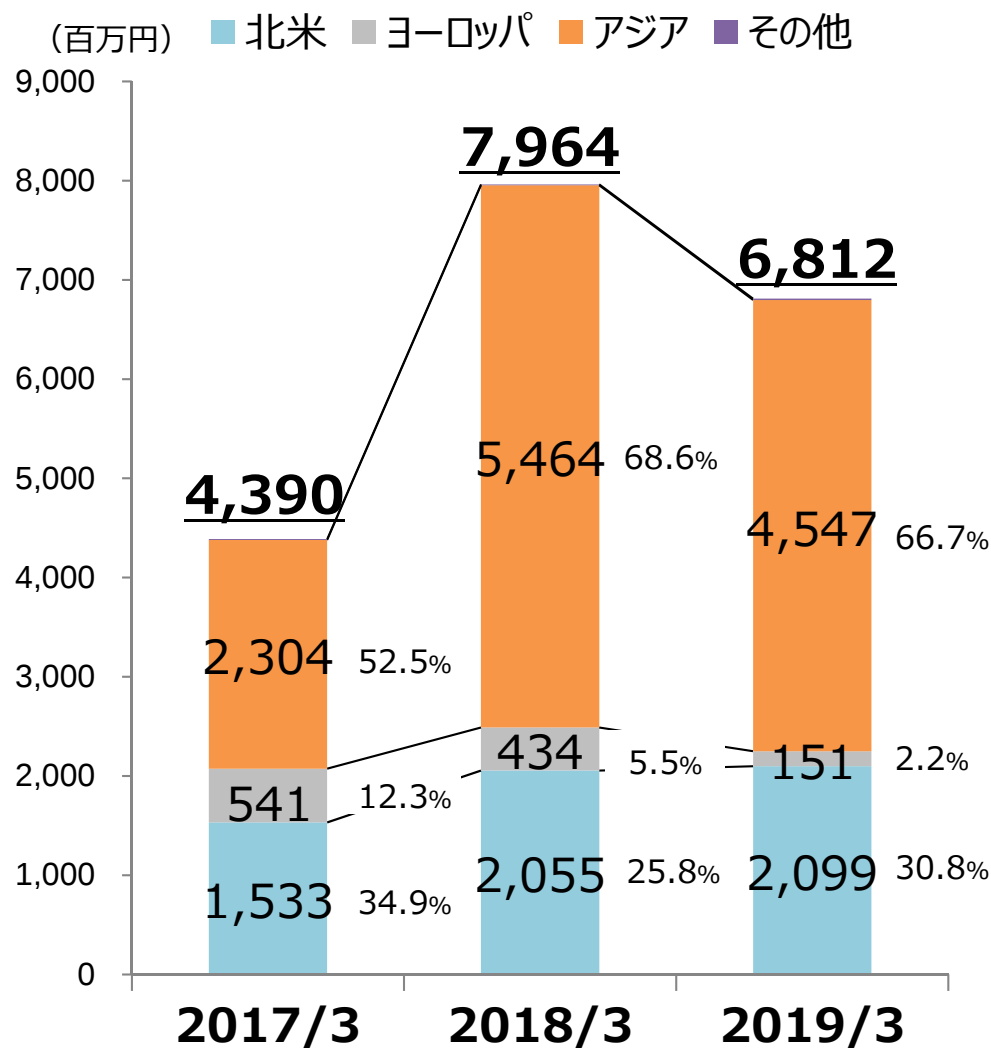
四半期会計期間



■ 工作機械事業の状況

海外受注高の推移

地域別



主要な国別

(百万円)

	2017/3	2018/3	2019/3
中国	265 (△59.5%)	2,652 (+898.0%)	2,466 (△7.0%)
アメリカ	1,009 (+1.1%)	1,569 (+55.5%)	1,912 (+21.9%)
タイ	1,073 (+100.6%)	1,246 (+16.1%)	1,287 (+3.3%)
インドネシア	204 (+25.3%)	497 (+143.7%)	297 (△40.2%)
ベトナム	337 (+132.2%)	503 (+49.5%)	213 (△57.6%)
メキシコ	524 (△7.7%)	485 (△7.4%)	187 (△61.5%)

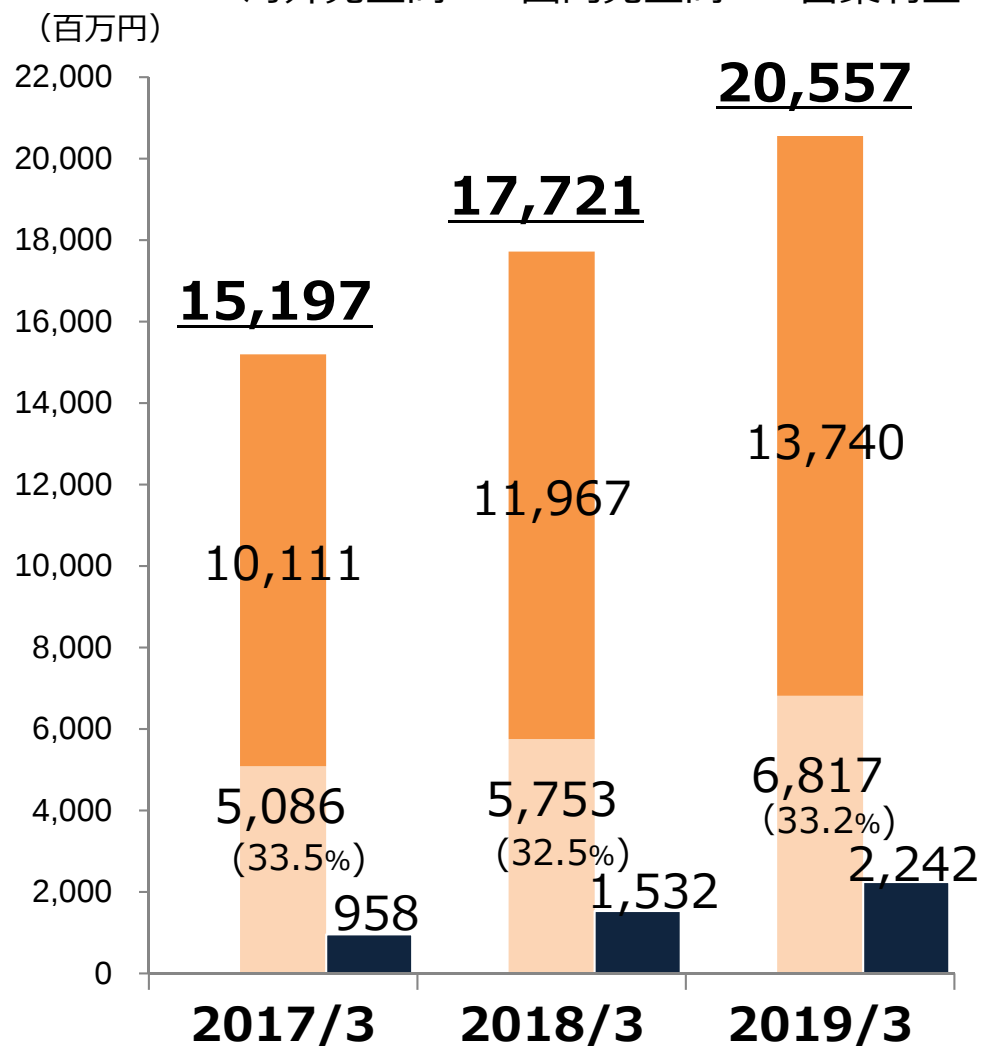
※ %表示は対前期増減率

■ 工作機械事業の状況

売上高・営業利益の推移

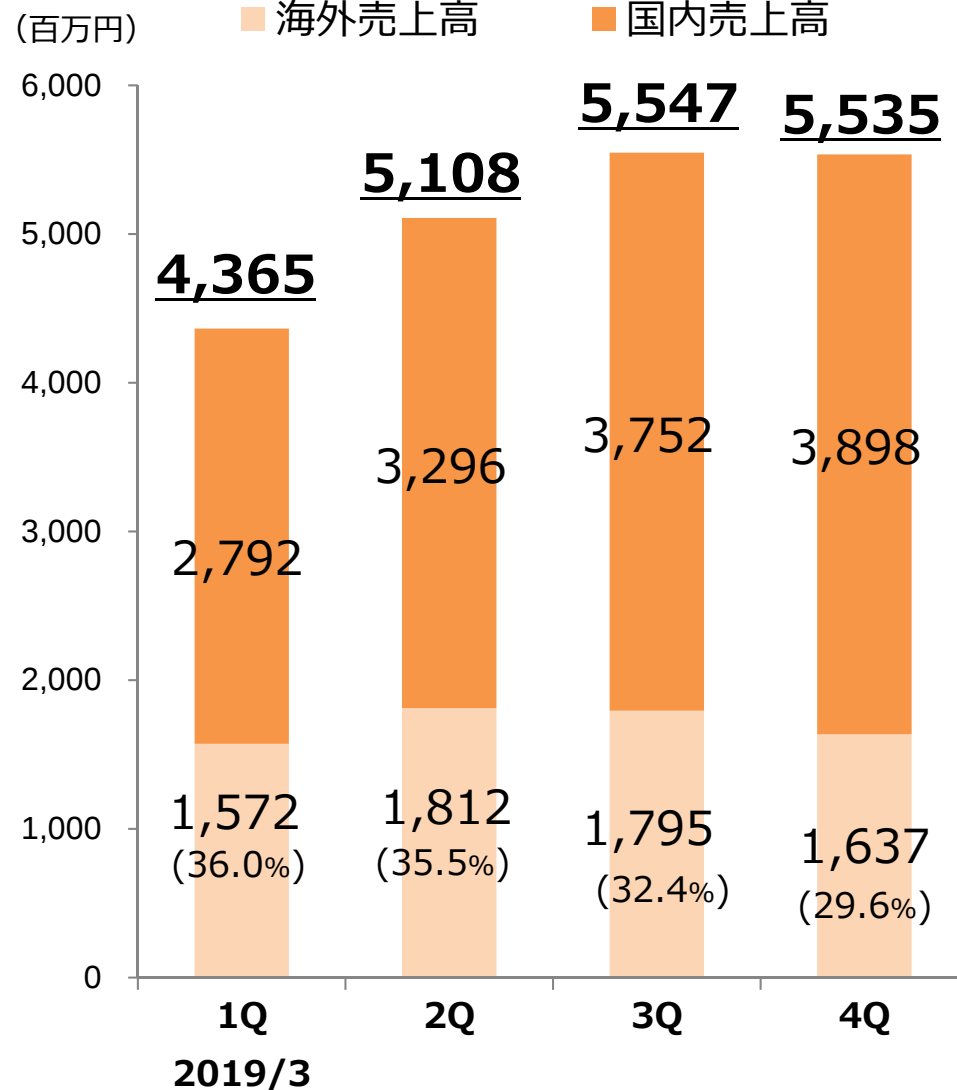
累計期間

■ 海外売上高 ■ 国内売上高 ■ 営業利益



四半期会計期間

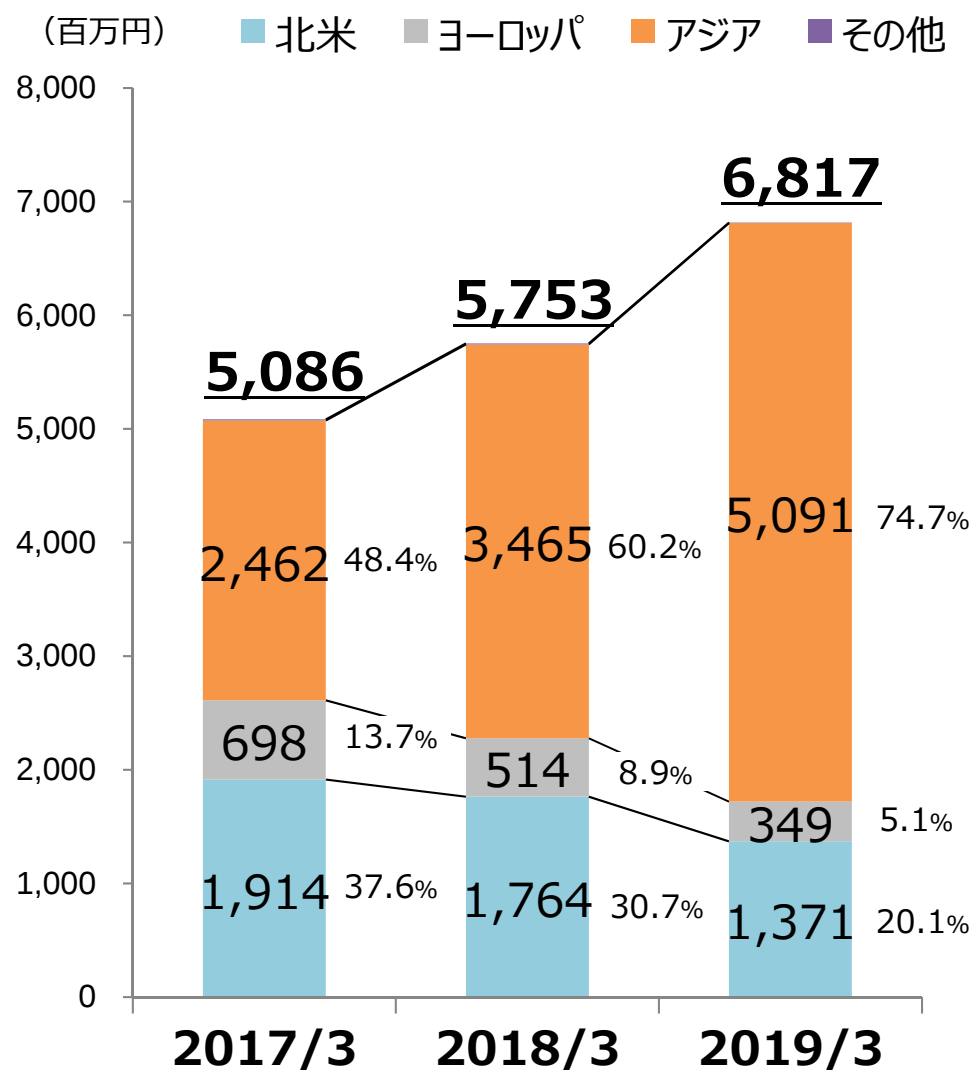
■ 海外売上高 ■ 国内売上高



■ 工作機械事業の状況

海外売上高の推移

地域別



主要な国別

(百万円)

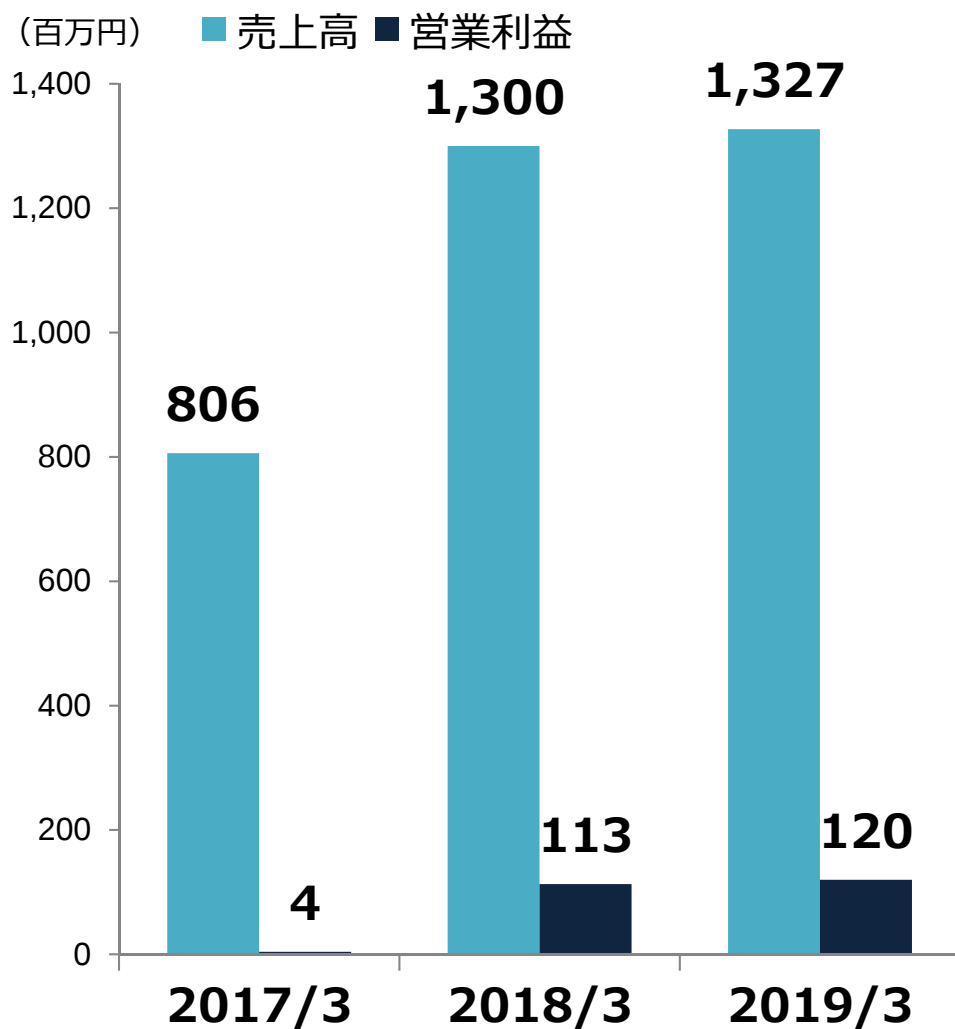
	2017/3	2018/3	2019/3
中国	521 (△43.0%)	1,496 (+186.9%)	2,909 (+94.4%)
タイ	768 (△40.1%)	1,313 (+70.9%)	1,052 (△19.8%)
アメリカ	1,303 (△27.7%)	1,292 (△0.9%)	974 (△24.6%)
メキシコ	610 (+64.4%)	472 (△22.7%)	396 (△15.9%)
インドネシア	193 (△22.5%)	157 (△18.5%)	373 (+136.9%)
ベトナム	408 (+96.9%)	167 (△58.9%)	324 (+93.5%)

※ %表示は対前期増減率

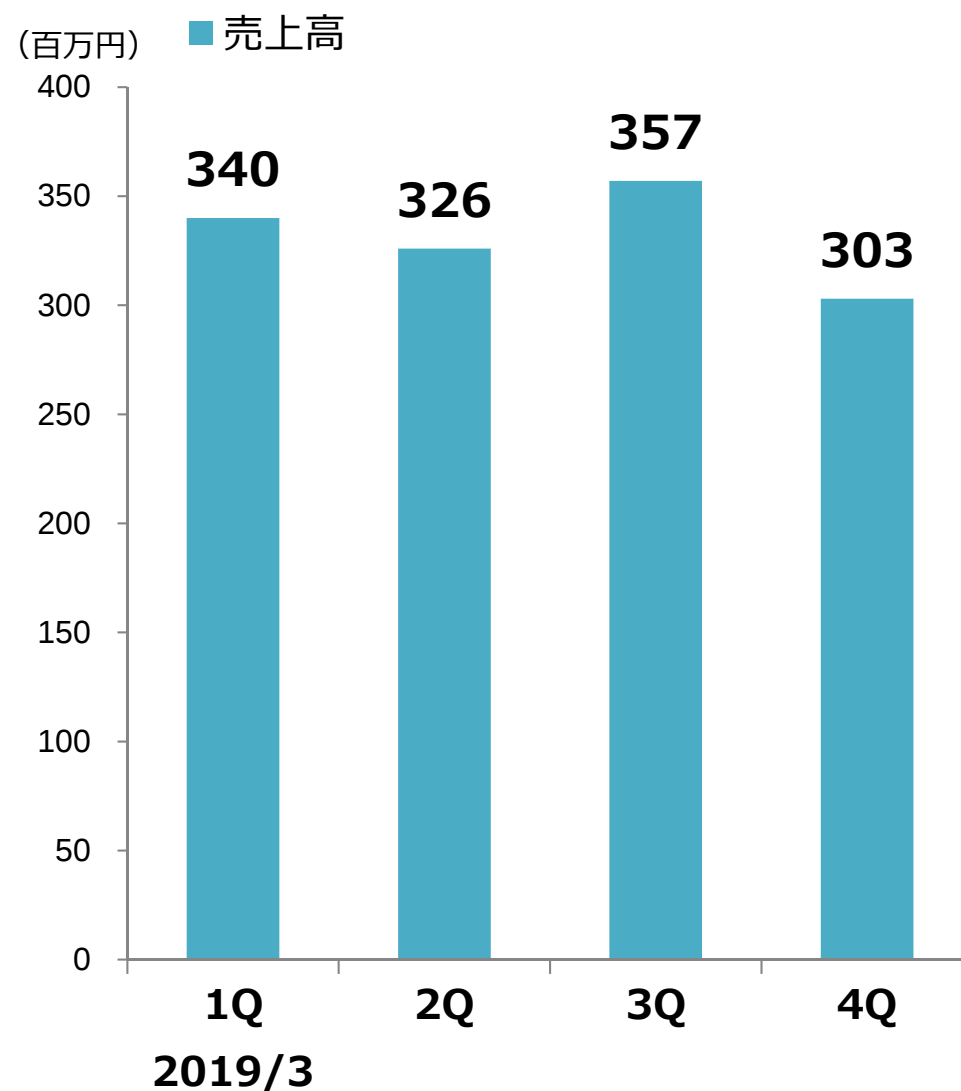
I T 関連製造装置事業の状況

売上高・営業利益の推移

累計期間



四半期会計期間

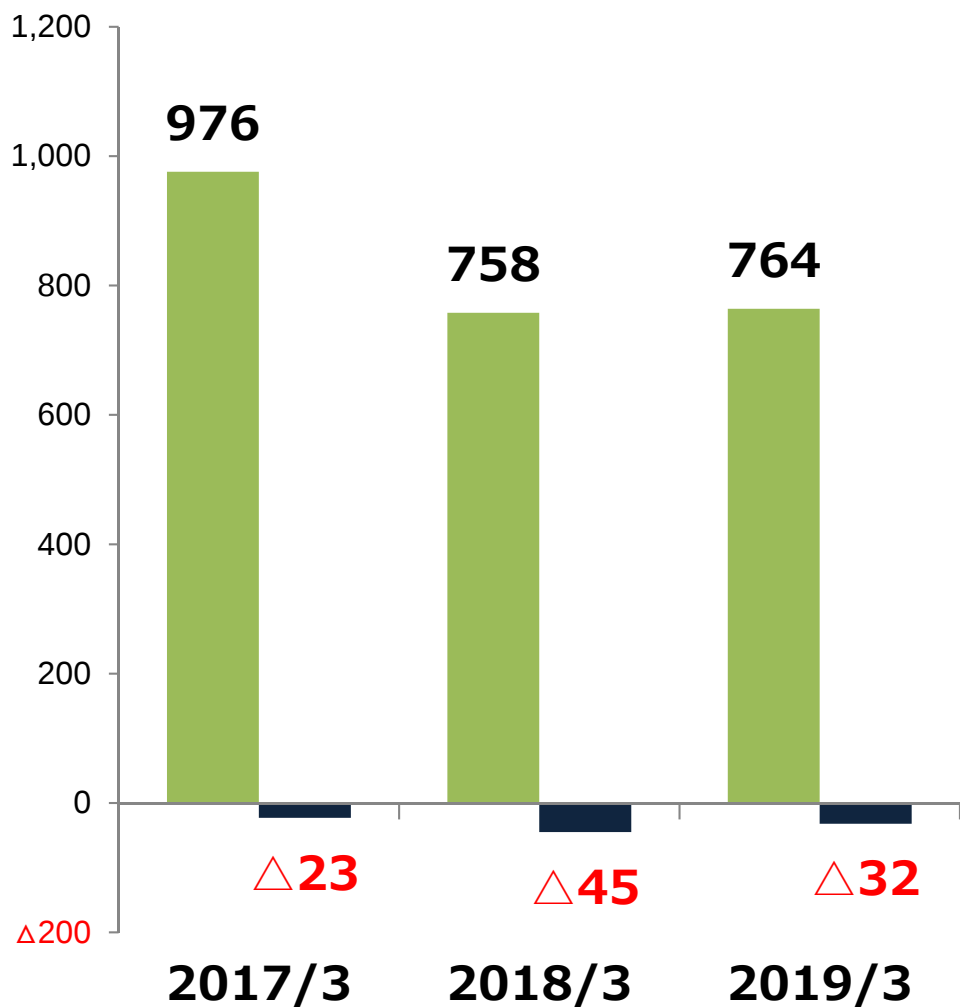


自動車部品加工事業の状況

売上高・営業利益の推移

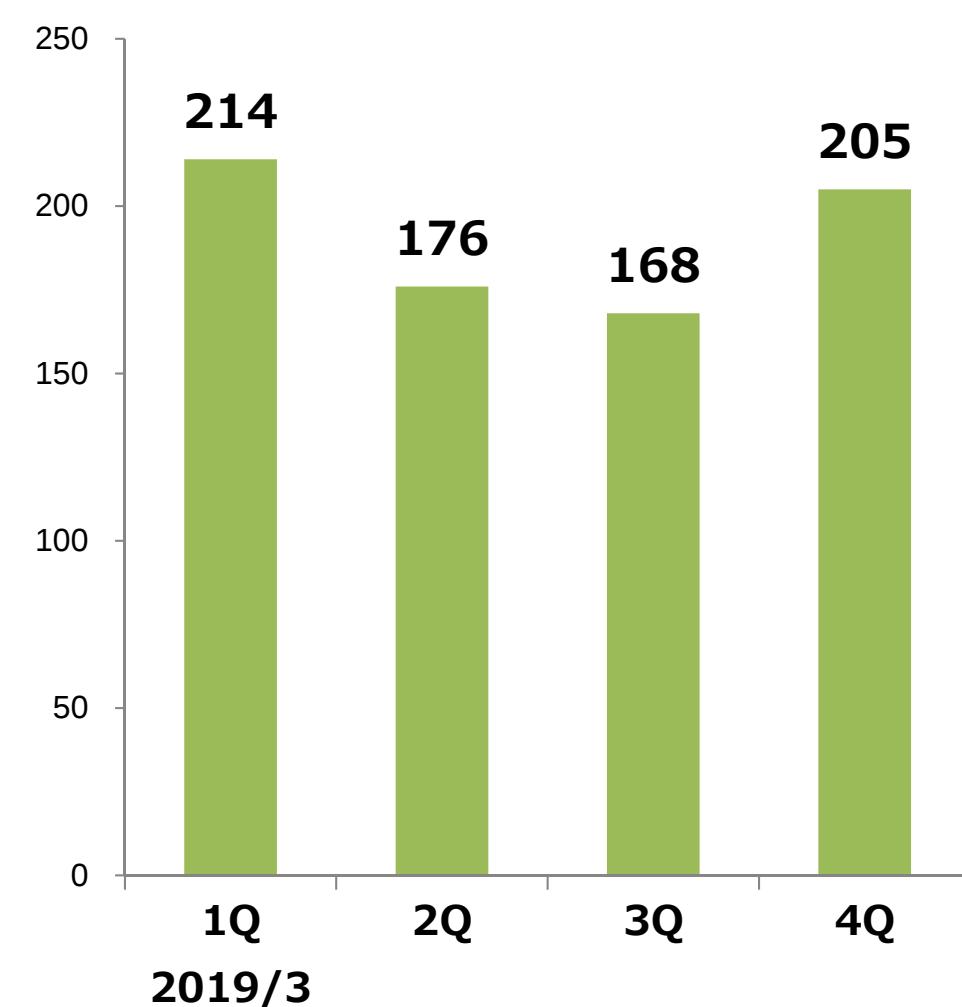
累計期間

(百万円) ■ 売上高 ■ 営業利益



四半期会計期間

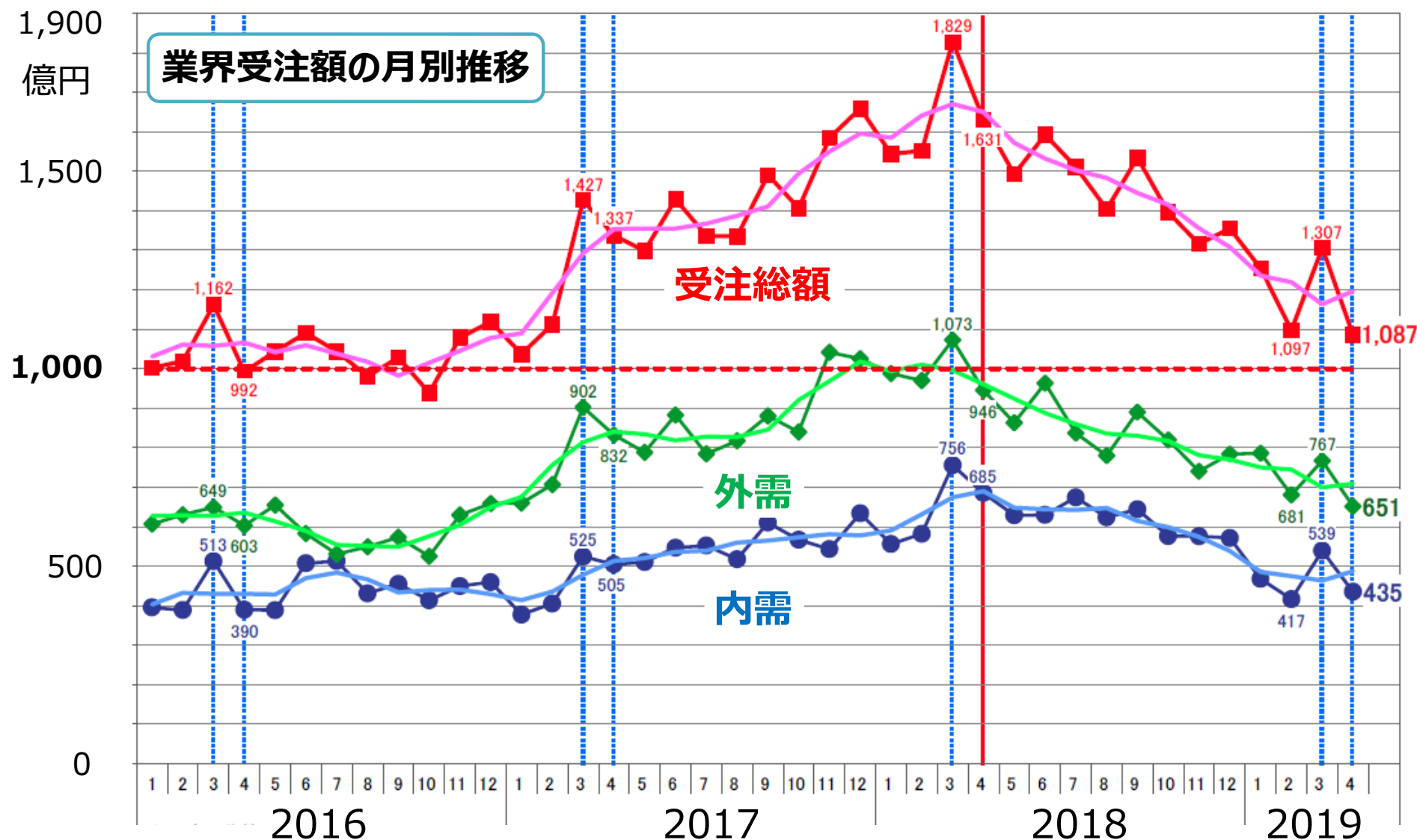
(百万円) ■ 売上高



2 今期見通し

工作機械業界の動向

(出典：日本工作機械工業会)



- 過去最高額を記録した2017年度の反動を受けて減少傾向
- 中長期的な設備投資ニーズは継続

業績予想

	2018/3	2019/3	2020/3	
			見込み	前期比
受注高（百万円）	27,022	18,504	17,164	△7.2%
売上高（百万円）	19,780	22,650	23,835	+5.2%
営業利益（百万円）	1,599	2,329	2,454	+5.4%
営業利益率	8.1%	10.3%	10.3%	+0.0ポイント
経常利益（百万円）	1,629	2,500	2,579	+3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	1,116	1,708	1,819	+6.4%
1株当たり当期純利益（円）	102.59	158.12	169.17	+7.0%

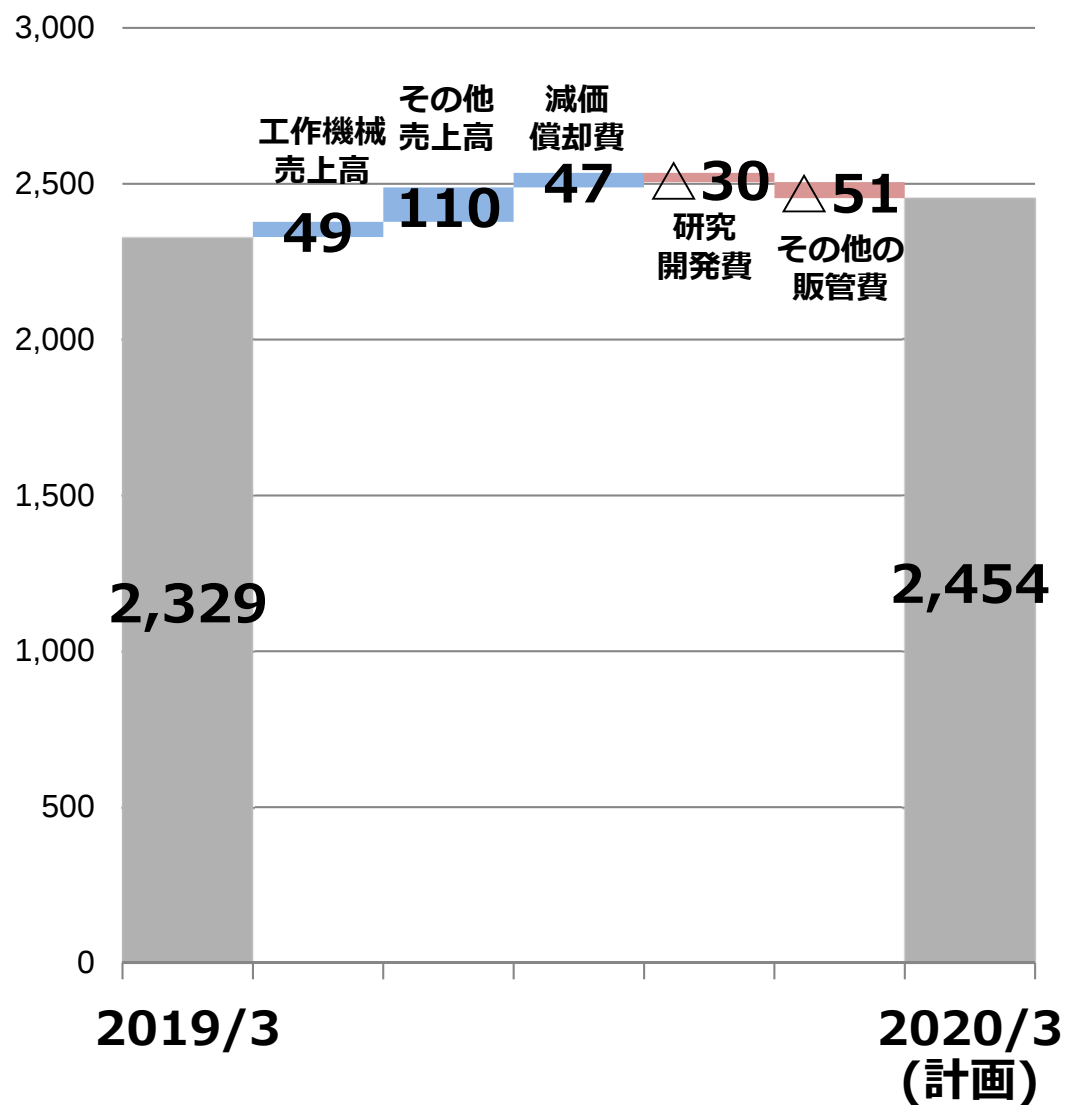
（百万円）

	2018/3	2019/3	2020/3	
			見込み	前期比
工作機械事業	17,721	20,557	21,466	+4.4%
IT関連製造装置事業	1,300	1,327	1,450	+9.2%
自動車部品加工事業	758	764	919	+20.3%
連結	19,780	22,650	23,835	+5.2%

業績予想

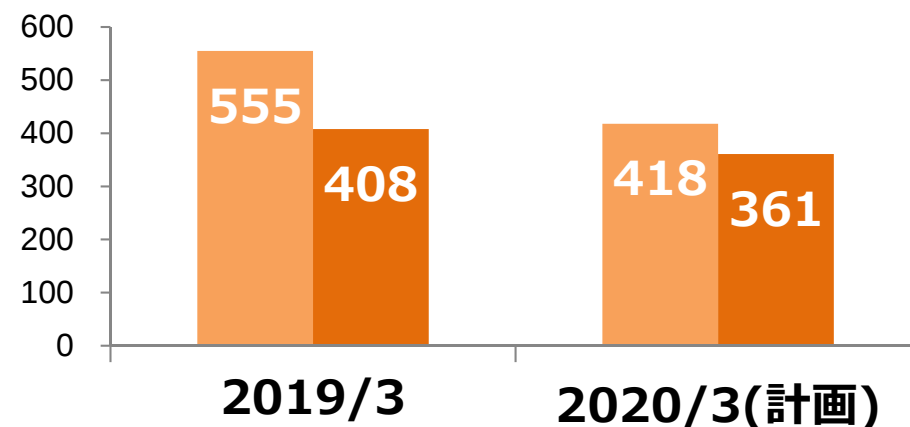
営業利益増減分析

(百万円)



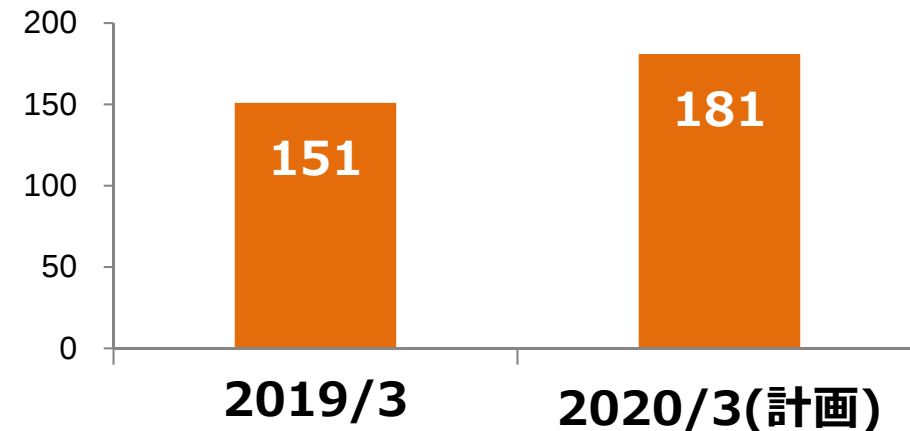
設備投資額・減価償却費

(百万円) ■ 設備投資額 ■ 減価償却費



研究開発費

(百万円)



3

事業戦略

■ 主要戦略

持続的成長を志向し、企業基盤の強化をはかる

1. 収益力の強化

- ✓ 粗利益率の向上
- ✓ 見える化による効率化・合理化の推進

2. 売上高の確保

- ✓ 最適生産の実現
- ✓ 国内外需要の獲得

3. 中期 I T 戦略の推進

4. 成長投資

■ 生産対応

● 最適生産の推進

- ✓リアルタイムな情報の一元管理
- ✓生産計画の進捗管理機能の強化
- ✓サプライヤーとの連携強化



● 成長投資

- ✓人材の採用・育成
- ✓第4工場の取得・稼働
- ✓生産設備計画の推進



● IT関連製造装置事業・自動車部品加工事業の拡大

- ✓既存取引先との関係強化
- ✓リードタイムの短縮

■ 需要の確保

- 変化する市場

- ✓ 自動車産業の変革・自動化ニーズの拡大

- 海外市場の拡大

- ✓ 主要展示会への出展・プライベートショーの開催

- ✓ エリア戦略の推進

- 新製品・新技術の提供



XT-6/XT-6M



XWT-10



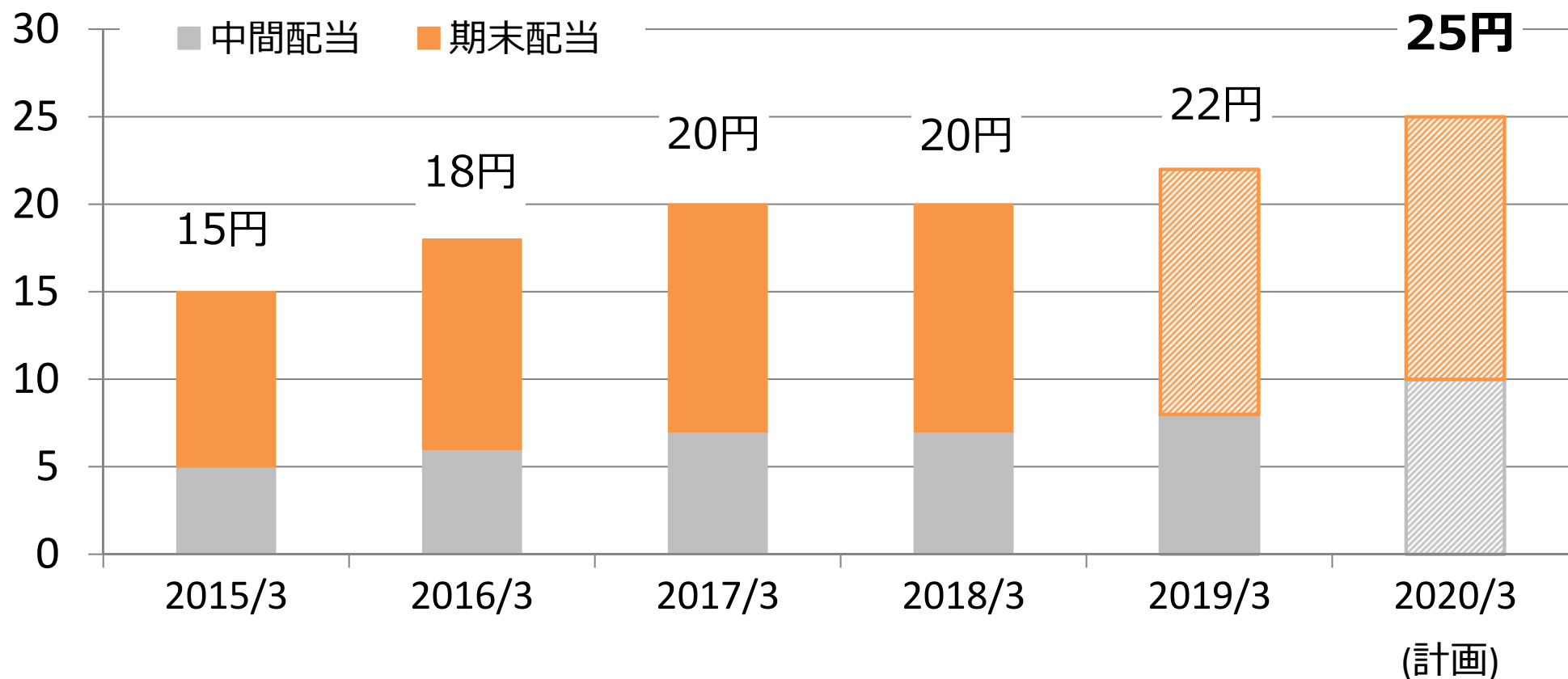
XYT-51

株主還元

● 配当政策

✓ 売上・利益の改善見込みから年間3円の増配を計画

(円)



4

中期計画 2 0 2 1

■ 中期計画 2021 の概要

基本方針

挑戦し、成長し続ける企業となるべく、3カ年で更なる企業基盤の強化を目指す。

最重要テーマ

- (1) 収益力の強化
- (2) 売上高の拡大

2021年度数値目標

(1)

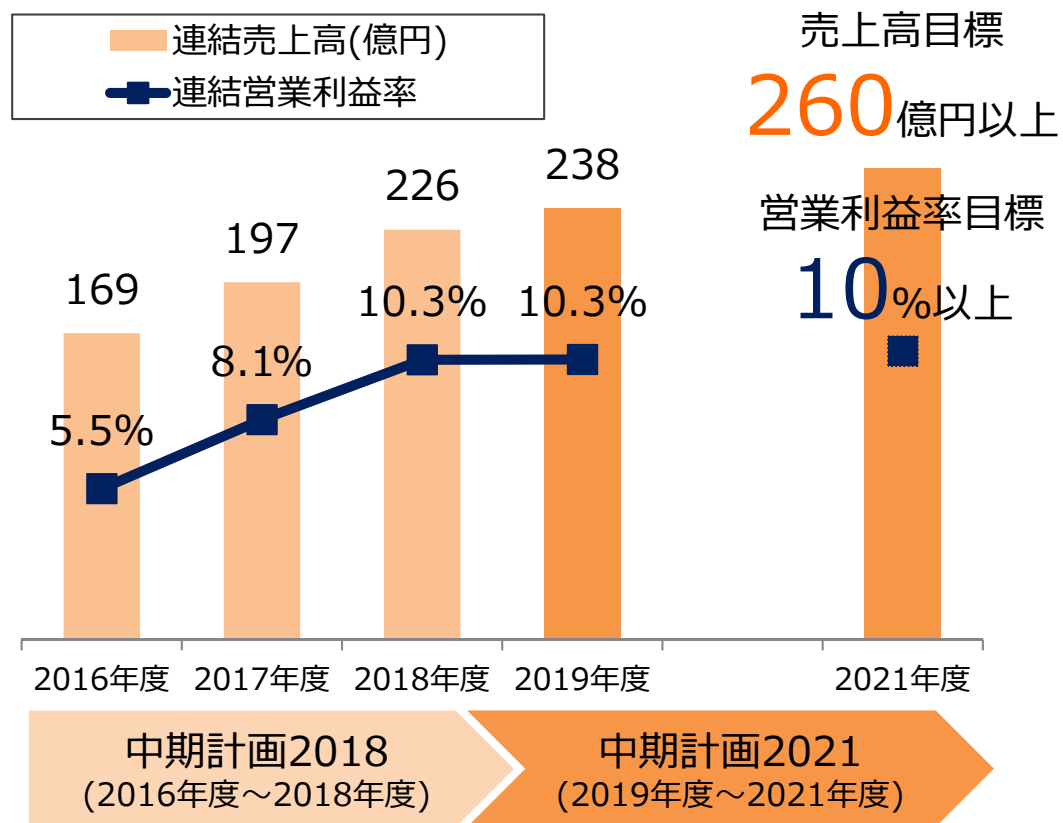
連結営業利益率
10%以上

(2)

連結ROE
10%以上

(3)

連結売上高
260億円以上



■ 中期戦略

全社

- (1) 生産能力の増強
- (2) 人材育成の強化
- (3) 中期IT戦略の推進
- (4) 収益源の多角化

～ロボット/改造機分野等のシェアアップ～

- (5) 働き方改革の推進



工作機械事業

- (1) 国内新市場の開拓
- (2) 海外展開の強化
- (3) 市場環境変化に対応した新製品開発
- (4) 最適生産の推進
- (5) 品質付加価値の創出
- (6) 利益率の改善

IT関連製造装置事業

- (1) 新規顧客・装置ラインナップの開拓
- (2) 利益率の改善

自動車部品加工事業

- (1) 売上高の拡大

(参考) 会社概要

■ 会社概要



会社名	高松機械工業株式会社
設立年月日	1961年7月1日
所在地	石川県白山市旭丘1-8
資本金	18億35百万円
発行済株式総数	1,102万株
正社員数	連結：598名 単体：534名（2019年3月末現在）
上場取引所	東京証券取引所市場第二部（証券コード 6155）

■ 事業内容

工作機械事業

- CNC旋盤、周辺装置の製造、販売、サービス・メンテナンス



- コレットチャックの製造、販売



IT 関連製造 装置事業

液晶基板や半導体などに
関係する製造装置の製造



自動車部品 加工事業

自社製旋盤による自動車部品の加工



■ 営業拠点・グループ会社

国内営業拠点：9か所

関東、大阪、名古屋、
浜松、厚木、東北、
北陸、信越、広島

国内グループ会社：2社

- ・タカマツエマグ
- ・FTJ

海外グループ会社：9社

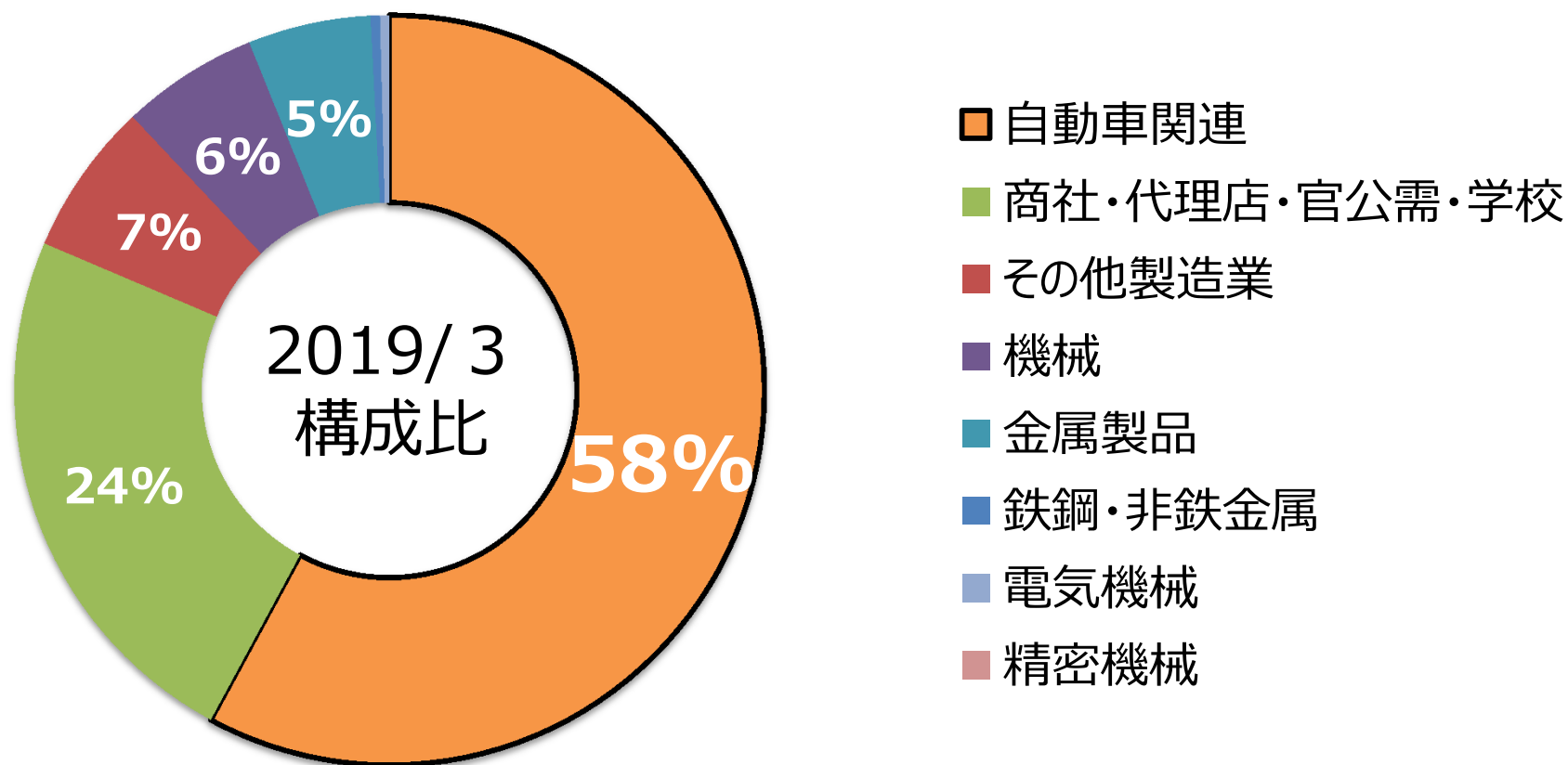
- ・TMU（アメリカ）
- ・TME（ドイツ）
- ・TMT（タイ）
- ・TPMP（タイ）
- ・喜志高松（中国）
- ・友嘉高松（中国）
- ・PTTI（インドネシア）
- ・TMVN（ベトナム）
- ・TMMX（メキシコ）

国内では、自動車産業が盛んな地域での営業拠点の開設
海外では、ユーザの海外進出に対応すべくグループ会社の設立



迅速かつ適切なサービス・メンテナンスの提供

業種別受注先の状況



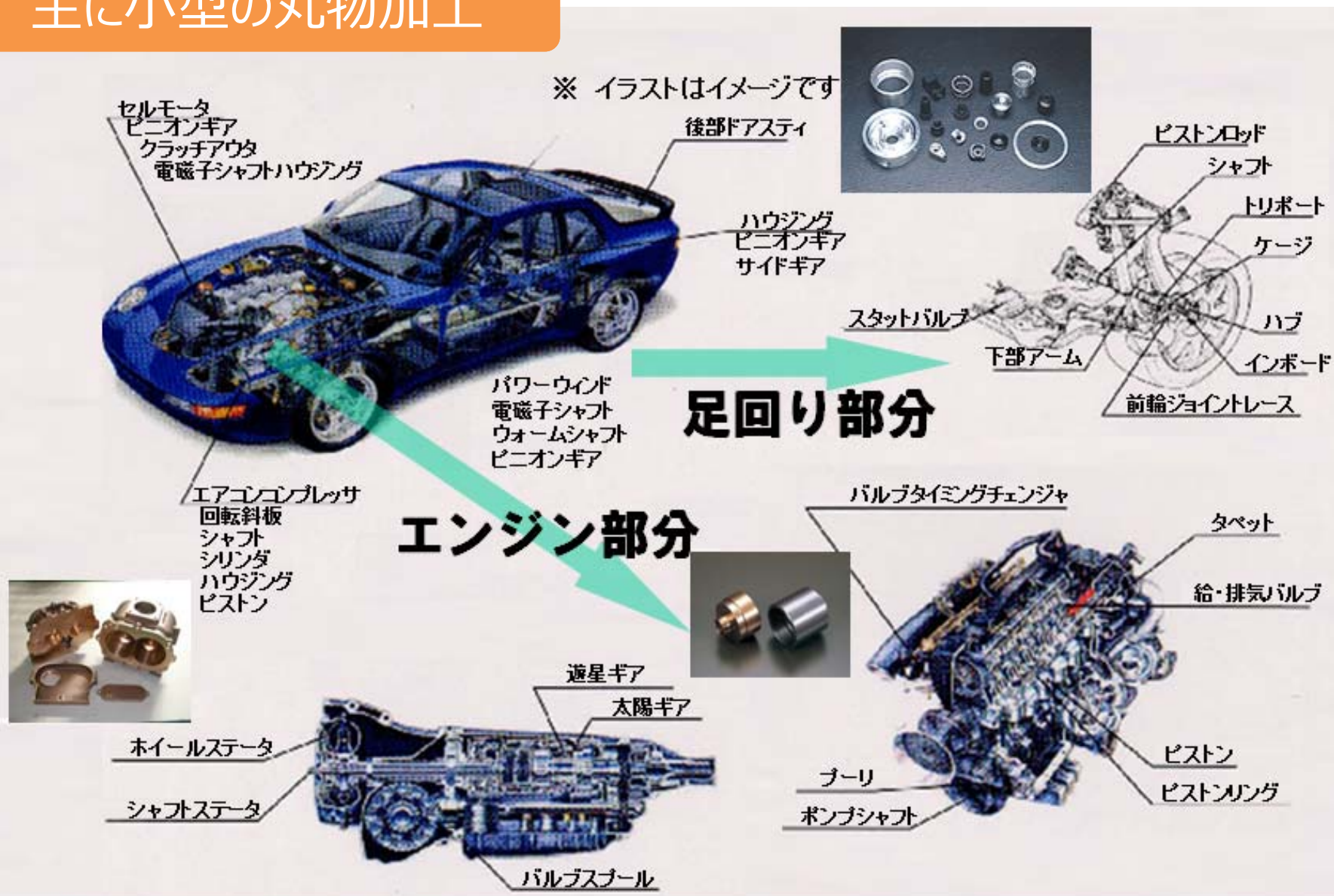
➤ これまでの主な納入先

トヨタ自動車 ・ S U B A R U ・ 日産自動車
デンソー ・ マツダ ・ 豊田自動織機 ・ ヤマハ
ダイハツ ・ 本田技研 ・ 川崎重工業 ・ 三菱グループ

加工された部品の使用例

当社製品で加工された部品の使用例（自動車の場合）

主に小型の丸物加工



■ 自動化技術

● 豊富なノウハウと製品群

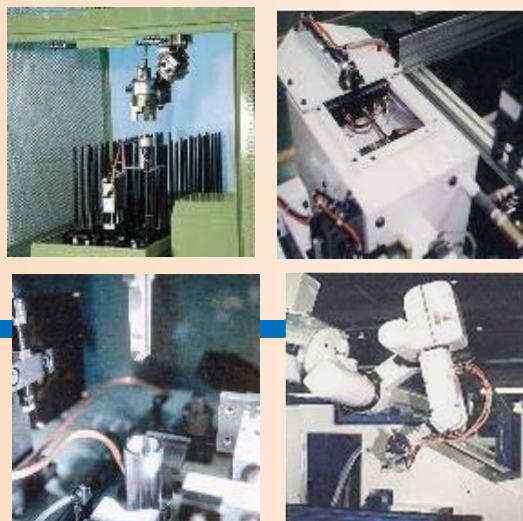
- 早くから自動化技術に取り組み、実績を積み上げ
- 自動化技術を組み合わせお客様に最適の生産ラインを提供

● 設計～製造まで一貫した生産体制

自動化装置・システムを自社で開発



当社CNC旋盤



自動化装置群



お客様仕様の生産ライン

■ 多様な製品ラインナップ

ユーザニーズに応える製品開発

高精度・高品質を維持しつつ生産性の向上を実現

省エネ・省スペース

環境負荷の低減

機能を特化した戦略機種

● 新製品紹介『XT-6 / XT-6M』

当社を代表する機種「XL-100」の次世代機。

従来機に比べ、操作性と高速性をアップさせつつも、コンパクトな設計はそのまま維持しています。



■ 営業体制

提案型営業

営業員全員がセールスエンジニア

技術的専門知識を備えた営業員が
加工ラインや加工方法をその場で提案



地域密着型営業

国内・海外に広がるネットワーク

各地域のニーズに対応

ユーザからの
リピート受注率 90%

トピックス

日本機械学会優秀製品賞受賞

当社製品「SKV- 8 」が2018年度日本機械学会優秀製品賞を受賞。“スカイビング加工”という特殊な加工方法を初めてコンパクトな機械サイズで実現し、生産性向上に貢献できる点が評価された。



受賞製品 「SKV-8」

タイ販売子会社 新支店オープン

2019年2月、タイの販売子会社TAKAMATSU MACHINERY THAILANDが新たにイースタンシーボード支店を開設。当支店にはショールームも備える。



イースタンシーボード支店

TAKAMAZ

<https://www.takamaz.co.jp>

